

# Column コラム

## 豊橋市国際交流員のコラム

スティーブン・キャンネル  
Stephen Cannell

豊橋市国際交流員  
Toyohashi City Coordinator for  
International Relations



豊橋市の国際交流員スティーブン・キャンネルさんがこのコーナーを担当します。

### 第5回 Takis

「タキス」というスナックがあります。元々メキシコのものでアメリカでも流行っている真っ赤な謎の粉がついているクルクルと巻いたコーン製のチップスです。アボカド、ハバネロ、チーズなど、味は色々ありますが、最も人気があるのは「フエゴ」(スペイン語で火という意味)といい、チリ・ライムの味です。すっぱくて辛く、塩やMSG(うま味調味料)が入っているので、癖にならざるを得ないものです。食べる時はどれほど気を付けても謎の粉が半径1キロメートル内のあらゆるものに付いて赤くしてしまうので白いシャツはハイリスクです。脂肪と塩分ばかりでたくさん食べると健康に悪いに違いありません。

私は中学時代にメキシコ系の友達からもらって初めて(フエゴ味の)タキスを食べてみました。まさに一口惚れ。食べる時とても濃い辛酸っぱさで舌の上でパーティが開かれ、そのパーティが終わらないように食べ続けなければなりません。食べて、食べて、食べて、最後はチップスがもうなくて、袋の底に謎の粉しか残っていない。ご苦労さまです。ここまで来たらもうエベレストの頂上がすぐ先にあります。袋をひっくり返して謎の粉を舌に浴びれば、すべての悩みが消えていきます。いっぱい食べた次の日は舌が痛いかもしれませんが、もうその味はきっと忘れられません。

アメリカではタキスの人気が発熱していて、タキス味の冷凍ピザもタキスのTシャツも現れ、他の会社もタキスに似たスナックを発売しています。中学校や高校に行けば食べている子たちは絶対にいます。そこまで人気があるものの、普通のスーパーに行っても棚にのっていないことがあります。実はタキスは怪しい食べ物じゃないことで有名なアメリカのガソリンスタンドで買うの

が一般的です。

今は日本に住んでいますので、タキスはあまり見なくなりました。ものたりない気もしますが、体には良いのだと思います。実はアメリカとメキシコは今「肥満のまん延」に直面しているとよく言われています。控えめに言っても3人に1人以上が肥満であるそうです。その中でもタキスのような癖になるスナックが子ども向けに激しく販促されています。コーンの栽培が盛んなアメリカではコーン製のものはとても安く作れるので、販売すればすごい利益になります。タキスのようなチップスや、栄養価がなく糖分の多いシリアルなどが主食になっているというのは決して誇張ではありません。

こうした点はさておき、たまに母からタキスの入っている小包が届きます。栄養士の母が息子にタキスのようなものを送るのはどうかと思いますが、懐かしい味です。届いたら本当にうれしいです。

#### ※注釈

日本にとっての米のように、アメリカのほとんどの農場はコーンを栽培しています。約40万平方キロメートルの土地がコーンの生産に使われています。アメリカの主食であり、スーパーの食品の4分の3部分にコーンが入っているとされています。



世界各国の出身者が月替わりで出演し、  
出身国についてお話しする番組!!

## とよはし・サ・ワールド

[放送日時] 毎週火曜日 12:45~13:00  
毎週土曜日 12:45~13:00(再放送)  
[パーソナリティ] 渡辺欣生

FM 84.3MHz  
株式会社 エフエム豊橋 〒440-8543 豊橋市小畷町596番地 TEL.0532-75-0840

会社も家庭もゴミの  
困った解決します!

遺品整理・不用品でお困りの  
方は是非ご相談を



## かたづけ丸の(有)マルイ紙業

秘密厳守 無料お見積り 地域密着型の安心

〒441-8077  
豊橋市神野新田町タノ割38番3

0532-47-1174 かたづけ丸  
受付時間 9:00~18:00